（別記）

令和８年度東近江市水田農業活性化協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本地域は、鈴鹿山系の麓から琵琶湖まで東西に農地が広がっており、耕地面積 8,240ha で水田率は 97%と高い水準にある。また、各集落に営農組織等を組織し、大型機械による一貫作業体系を確立するなど農業の機械化と経営の合理化を推進し、水稲・麦・大豆を中心とする土地利用型農業が展開されている。一方、飼料作物・施設園芸作物・露地野菜・花卉・果樹の生産もあり、さまざまな農業形態が存在する。

農業者の多くは兼業農家であり、近年の厳しい農業情勢から後継者不足を伴って農業者数は減少しているが、平成 16 年度以降の米政策改革推進対策や今日までの国の農業政策の推進によって、各地域で担い手の育成が推進され、認定農業者や集落営農法人等の担い手が農地集積を進めてきた結果、効率かつ安定的な経営体が増加傾向にある。

しかしながら、農家の担い手がない地域では、農地の管理が困難な事例や近隣地域の入り作による農地の分散等の課題も山積しており、担い手の確保や農地の利用調整を行う等、担い手がいない地域での農地利用推進に取り組む必要がある。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

スマート農業の導入による作業の効率化を目指した取り組みを推進し、労力の軽減を図るとともに、所得の安定化に繋げる。

高収益作物については需要に応じた品種の作付けに取り組み、適地適作を行うことで安定的な供給に努める。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

本地域は担い手を中心とした「水稲-水稲-麦-大豆」の３年４作体系によるブロックローテーションを基本に、地域の実情や品目ごとの需給状況を勘案し、高収益作物や非主食用米等を組み合わせた作付け体系を推進し、水田の有効利用・高度利用に努める。

また、過去の営農計画書等により水田の利用状況を把握し、畑作物の生産が固定化されている水田については、畑地化支援の取り組みを推進し、高収益作物等の導入・定着化を支援する。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

環境にやさしい農業「環境こだわり農業」を推進し、消費者に安全・安心な農産物を提供し、かつ琵琶湖とその周辺の環境に配慮した農業を展開する。

特に、売れる米づくりを基本に、土づくり・遅植え等の対策、および環境にこだわった米の作付けなど、良品質米づくりの栽培技術を実践し、消費者・市場に視線を合わせた作付け推進を行う。

また生産目標の情報提供に基づく作付面積を確保し、需要量に見合う生産を地域一丸となって推進すると共に、農業者、出荷業者・団体が中心となって、需要量に見合った生産が円滑にできる体制づくりを目指す。

（２）備蓄米

生産安定を図り、将来に向けて安定した水稲面積を確保できるよう推進する。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

畜産農家や団体等との協定を基に継続的に供給していることから、今後も安定的に供給できる生産を行いつつ、多収品種の導入を図るなどし、作付けを推進する。

イ　米粉用米

需要者ニーズに応じた生産を推進する。

ウ　新市場開拓用米

需要者ニーズに応じた生産を推進し、継続的な作付け増加を図る。

エ　WCS 用稲

ＷＣＳ用稲については地域内の畜種農家の安定した需要があることから、引き続きニーズに即した取組を行う。

オ　加工用米

従来から安定した需要があり、実需者の原料調達ニーズに応えられる生産を安定的かつ計画的に行う。

（４）麦、大豆、飼料作物

品質重視の「売れる麦・大豆づくり」を基本に、担い手を中心とした適地、適作とブロックローテーションにより計画的安定生産を推進する。黒大豆は、「滋賀県産」の認知度向上による販路拡大が進み、加工向けや量販店への販売に結び付いている。今後も、安定かつ継続的な生産を行うことで実需者との結びつきを強固にする必要がある。さらに白大豆についても、国産志向の高まりと、安定供給を求める実需者の声に応えるため、より一層の高品質化を推進する。

また、飼料作物については、管内には畜産農家も多く、地域内流通を基本に安定的に供給できるよう生産の推進を行う。

（５）そば、なたね

そばについては、急激な作付増加は見込めないものの、実需の要望に応じた作付、良品質なそばの生産を推進する。

また、なたねについては菜の花エコプロジェクトに取り組む地域を含め、資源循環型社会を支援するため搾油用を推進する。

（６）地力増進作物

地力増進作物による環境にやさしい土づくりを推進し、化学肥料の削減を図る。

（７）高収益作物

地域特産作物に位置付け、野菜等高収益作物への転換を進めるとともに、担い手の米・麦・大豆と合わせたビニールハウス等による軟弱野菜の生産などの複合経営による経営安定を推進する。また、東近江市で設立された株式会社東近江あぐりステーションや直売所を活用することで、契約栽培を軸とする農家の意識醸成を図り、機械化一貫体系の導入等と併せて売れ筋野菜の作付面積の拡大を図る一方、女性や高齢者にも取り組みがしやすい少量多品目栽培を地域の活性化対策として位置付けるなど、多角的に野菜等の作付拡大を推進する。

さらに、小豆を高収益作物に位置付けることにより、地域の需要に結びついた作付け面積が確保できるよう重点的に推進する。

（８）畑地化

ブロックローテーションが困難な概ね団地化された農地について、高収益作物での畑地化支援を推進する。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　**８　産地交付金の活用方法の明細**

別紙のとおり

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	4,934.6	0.0	5,033.0	0.0	4,600.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
飼料用米	64.0	0.0	60.0	0.0	200.0	0.0
米粉用米	7.4	0.0	7.1	0.0	15.0	0.0
新市場開拓用米	40.4	38.2	40.0	38.0	155.0	40.0
WCS用稲	121.0	0.0	120.0	0.0	120.0	0.0
加工用米	26.4	18.1	30.0	20.0	80.0	20.0
麦	1,876.8	82.7	1,800.0	80.0	1,950.0	50.0
大豆	1,492.5	1,408.8	1,500.0	1,450.0	1,650.0	1,520.0
飼料作物	30.8	11.6	28.1	8.0	46.0	12.0
・子実用とうもろこし	2.4	0.1	3.2	0.1	5.0	0.0
そば	69.5	65.9	68.0	65.0	90.0	85.0
なたね	16.1	7.9	15.7	5.8	18.0	8.5
地力増進作物	43.2	38.4	40.0	35.0	20.0	10.0
高収益作物	403.5	131.3	379.5	120.1	359.0	180.0
・野菜	322.8	109.1	300.6	100.0	260.0	120.0
・花き・花木	19.3	0.1	19.5	0.1	14.0	0.0
・果樹	35.1	0.0	34.4	0.0	5.0	0.0
・その他の高収益作物	26.3	22.1	25.0	20.0	80.0	60.0
その他	2.7	0.0	3.3	0.0	4.8	0.0
ハトムギ	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
落花生	0.1	0.0	0.3	0.0	0.4	0.0
こんにゃく芋	0.1	0.0	0.3	0.0	0.4	0.0
たばこ	0.7	0.0	0.7	0.0	1.0	0.0
サボテン	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
山菜	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
タラの芽	1.3	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0
薬用作物	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
よもぎ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
畑地化	0.7	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	別紙地域振興作物一覧に掲げる　高収益作物・その他作物（基幹作物）	地域振興作物助成（基幹作物）	作付面積拡大	（７年度）13,644a	（８年度）16,200a
2	別紙地域振興作物一覧に掲げる　高収益作物・その他作物（二毛作）	地域振興作物助成（二毛作）	作付面積拡大	（７年度）12,114a	（８年度）14,700a
3	白大豆（二毛作）	白大豆担い手加算（二毛作）	作付面積拡大	（７年度）100,493a	（８年度）102,000a
4	別紙地域振興作物一覧に掲げる　高収益作物・その他作物（基幹作物）	地域振興作物担い手加算（基幹作物）	作付面積拡大	（７年度）10,002a	（８年度）12,000a
5	なたね（搾油用）（基幹作物）	なたね振興助成（基幹作物）	作付面積拡大	（７年度）820a	（８年度）1,000a
6	黒大豆（二毛作）	黒大豆二毛作助成（二毛作）	作付面積拡大	（７年度）39,597a	（８年度）44,000a

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：滋賀県

協議会名：東近江市水田農業活性化協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域振興作物助成（基幹作物）	1	6,000	別紙地域振興作物一覧に掲げる 高収益作物・その他作物（基幹作物）	対象作物の作付を行うこと。
2	地域振興作物助成（二毛作）	2	6,000	別紙地域振興作物一覧に掲げる 高収益作物・その他作物（二毛作）	主食用米、戦略作物等、そば、なたねあとに対象作物の作付を行うこと。
3	白大豆担い手加算（二毛作）	2	3,000	白大豆（二毛作）	麦、飼料作物又はなたね（搾油用）が作付された水田において、同一年度内に出荷・販売用として白大豆を作付し、担い手が行う取組であること。
4	地域振興作物担い手加算（基幹作物）	1	13,000	別紙地域振興作物一覧に掲げる 高収益作物・その他作物（基幹作物）	対象作物を作付し、担い手が行う取組であること。
5	なたね振興助成（基幹作物）	1	15,000	なたね（搾油用）（基幹作物）	なたね（搾油用）の作付を行うこと。
6	黒大豆二毛作助成（二毛作）	2	3,000	黒大豆（二毛作）	麦、飼料作物又はなたね（搾油用）が作付された水田において、同一年度内に出荷・販売用として黒大豆の作付を行うこと。

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙

地域振興作物一覧(県・地域設定分)

東近江市水田農業活性化協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
アイスプラント	春菊	みつば	アスター	マーガレット	アドベリー	あわ	あおばな
青パパイヤ	しょうが	ミニトマト	アメジストセージ	マリーゴールド	いちじく	えごま	いぐさ
アスパラガス	すいか	みぶ菜	アヤメ	やぐるまそう	うめ	きび	かんぴょう
いちご	ずいき	みょうが	カーネーション	ユリ	おうとう	ごま	ケナフ
いんげん豆	すぐき	メロン	ガーベラ	ユーカリ	オリーブ	ハトムギ	こんにゃく
ウド	ズッキーニ	モロッコサンド	かすみ草	ラン	柿	ひえ	こんにゃく芋
うり	スナック豆	モロヘイヤ	ききょう	リアトリス	カリン	落花生	サボテン
エシャロット	セリ	ヤーコン	菊	ローダンセ	木いちご	小豆	たばこ
枝豆	セルリー	やまいも	金魚草	ワレモコウ	キウイフルーツ		タラの芽
エンドウ豆	そば菜	らっきょう	金盞花	花木	ぎんなん		ハーブ
オカワカメ	そらまめ	ラディッシュ	組み花用花弁	切り花用菜の花	くり		ひょうたん
オクラ	だいこん	レタス	ケイトウ	切り花用母樹	くるみ		ヘチマ
かぶ	たまねぎ	れんこん	小菊	葉ボタン	桑		ホップ
かぼちゃ	チコリ	わけぎ	コケ	松	サクランボ		よもぎ
カリフラワー	チョロギ	わさび	コスモス		さんしょう		わらび
きくいも	ちんげん菜	わさび菜	ゴテチャ		びわ		香用作物
絹莢えんどう	とうがらし	花菜	榊		フェイジョア		搾油用ひまわり
きのこ類	とうもろこし	菜の花	樒		ぶどう		山菜
キャベツ	トマト	種苗類	シクラメン		ブルーベリー		青刈り稲わら
きゅうり	とらまくわ	食用菊	しば		みかん		茶
グリーンピース	なす	食用ホオズキ	スターチス		もも		綿花
くわい	ニラ	青さやいんげん	ストック		ゆず		薬用作物
ゴーヤ	にんじん	青菜	ストレリチア		りんご		
ごぼう	にんにく	日野菜	センニチコウ		レモン		
こまつな	ねぎ	野沢菜	チドリソウ		西洋なし		
ササゲ	白菜		チューリップ		日本なし		
さつまいも	パセリ		デンドロビューム		不知火		
さといも	ハッショウマメ		トルコキキョウ				
サニーレタス	ピーマン		なでしこ				
サラダ菜	ふき		ハス				
サンチェ	ブロッコリー		バラ				
四角豆	ヘチマ		パンジー				
ししとう	ほうれん草		ひまわり				
しそ	まくわ		フォックスフェイス				
自然薯	マコモダケ		ベに花				
じゃがいも	水菜		ほおずき				